指定管理者評価シート

事業名 地域コミュニティ施設運営管理費 所管課(電話番号) 白石区市民部地域振興課(861-2422)

I 基本情報

1 施設の概要								
名称	札幌市白石区民センター	所在地	白石区南郷通1丁目南8					
開設時期	昭和49年11月	延床面積	2, 245.33m ²					
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。							
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 事業概要 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。							
主要施設	ホール、集会室(5部屋)、視聴覚室、和室	图(2室)、料理室、多	多目的室、図書室					
2 指定管理者								
名称	一般社団法人 札幌市区民センター運営	委員会						
指定期間	平成30年(2018年)4月1日~令和5年(20	23年)3月31日						
募集方法	管理運営を通して把握された地域課題のかれ、地域社会における絆の強化につなすることも期待される。このようなことから	動に直接参加するは解決に取り組むこがることとなる。ま、設置目的の実現 「成員とする団体並の推薦を受けた団	機会が作られ、地域住民自らがセンターのとによって、地域住民間の信頼関係が築た、まちづくり活動の担い手の育成に寄与のために、地縁による団体により設立されびに当センター等の管理運営に関わりを体により、現に良好な管理運営が行われ					
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:							
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務							
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:							

令和3年度管理業務等の検証

実施状況 所管局の評価 業務の要求水準達成度 ▽ 管理運営に係る基本方針の策定 В С D 設置目的の理念に基づき、「市民の生涯学習やコミュニティ」貸室業務における 協定書に定めら 活動を実現させる様々な講座、事業を推進することはもと 利用率の向上を図 れているとおり、 より、公の施設として、単なる貸室にとどまらず、区の中心 ると共に、子育てや 適正に実施されて おり、要求水準を に位置する拠点という特性を活かし、潤いや活力のある地 老人福祉の観点か 域づくりの活動にも積極的に関わって支援協力する役割を ら地域のまちづくり 満たしている。 (1)統括管理 果たしていくため、公平・公正を基本とし、経費の削減や環 活動に一定の貢献 コロナ禍において 業務 境への配慮を行いながら、サービス水準の向上に務め、区 が出来た。 も動画配信による 民から親しまれる区民センターの実現を目指していく」との また、経費の縮減 職員研修を実施し たことや感染防止 に努める一方、市 方針を策定した。 民サービス向上の 対策を施した上で ため貸室整備や備 運営協議会を開 品類の整備を積極 催するなど、情勢 に応じた対応を 的に行った。 行ったことは評価 ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 できる。 実現できなかった 設置目的を十分に認識し、利用に際しては公平・公正・透 公の施設を管理す 明性を確保することが最も重要であることを常に意識しな 図書室と事務室と る者として、館長は もとより職員一人一 の合同会議につ 人においても、常に いては、管理水準 がら、貸室にあたっては、長期の利用者と新規の利用者間 で偏りが無いよう公平・公正な取り扱いを徹底し、講座につ いては、コロナウイルス感染拡大の影響による休館並びに 方針を意識しながら の向上に向けた ワクチンの集団接種会場等の影響で、予定通り出来なかっ 職員間の情報共 業務を遂行できたと 有という視点を持 たが、そんな中でも、幅広い年齢層で内容も趣味、運動 認識している。ま た、講座についても ち今後の実現に 系、まちづくり系等々当初計画の半分以上は実施できた。 向けご検討をいた 後半実施出来たこ とは評価に値するとだきたい。 思っている。 ▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 ▼今年度も引き続き「二酸化炭素排出量の削減」行動目標|今後も区、設備業 に掲げ、区役所との連携を十分に図り、冷暖房の室温管理 者、清掃業務員と を徹底した。また、職員、関連業者及び施設利用者の協力 十分に連携しなが を得ながら環境保全の取り組みを行った。 ら、利用者に対する 協力呼びかけを徹 ▼具体的な取り組みとしては、「職員環境行動マニュアル」 に基づき、昼休みの消灯、貸室未使用時の消灯、トイレ給 底する等施設全体 湯室等のこまめな消灯、退庁時の電源プラグ抜き取り、節 の環境への取り組 みをより一層充実さ 電・節水、紙使用量・ごみ減量、リサイクル(分別)、等への せCO2の削減に努 理解と協力を求めた。 めていきたい。 ▼施設利用者への大量ごみ持ち帰りの呼び掛けが定着し ている。 ▼グリーン購入ガイドライン指定品を100%利用した。 ▼紙の両面印刷、チラシ等裏面印刷の励行。 ▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者 の確保・配置、人材育成) ▼職員研修については、計画的に実施することにしてい 区とは常に連携し、 必要に応じて協議、 ▼業務研修はOJTを含めて実施できた。 報告を行った。 ▼個別分野の特別研修は、業務改善プロジェクトを設置 職員研修は「新型コ し、日常業務の改善、見直しを積極的に実施している。 ロナウイルス」感染 令和3年度も「新型コロナウイルス」感染拡大の影響により 拡大の影響により3 集合研修はできなかったが、YouTubeにより「ハラスメント」 年度も集合研修は 研修を実施した。 出来なかったが、そ ▼マイナンバー制度対応として特定個人情報等の取扱い んな中でも動画配 に関する基本方針を定めた。 信により各自研修を 受講できたことは大 担当者PCや関係書類について、徹底した安全管理を徹底 していく。 いに評価できると考 える。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼経常的な取り組みとして職員業務日誌(事務室)、図書 職員間(図書含む) 業務日誌、夜間案内業務日誌を最大限活用することはもと の情報の共有化は より、適宜、情報の共有化を図るべく、会議資料等の供覧 おおいに達成でき による周知を実施している。 たと思っている。

▼業務の見直し等については、区民センター館長会議の中で協議、検討を行い、必要な見直しを行っている。

▼法人全体の運営及び財源、経営戦略等それぞれ検討するプロジェクトを設置し、個々に検討することで管理水準の 維持向上を図っている。また、30年度に立ち上げた「HP改 定のためのプロジェクト」は今年度も引き続き継続してお り、市民サービスの向上に努めている。

職員間(図書含化は の情報の共有できれる。 しかし、当初回の同様に と思いた月1回合う。 しかた月1回合う。 は、事務では、 は、では、 は、では、 は、でも は、でも は、でも は、でも は、でする。 は、でも は、でする。 は、でも は、でも も残念であった。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、 受託者への適切監督、履行確認)

▼夜間の案内業務をシルバー人材センターに委託してい 業務日誌の活用及る。夜間案内業務日誌をフルに活用し、当該業務の履行確 び必要に応じての 認及び管理を行っている。 ディスカッション等

業務日誌の活用及び必要に応じてのディスカッション等常にコミュニケーションを円滑に保ったことで委託業務を適正に管理することが出来た。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回	・札幌市区民センター等使用承認取扱要領等の再確認について
9月17日	・パソコン講座のパソコンについて
第2回 12月6日	・前年度までの修繕実施状況について ・区民ホール内窓設置工事について ・集会室C・D鏡取付工事について
第3回(総会)	・白石区民センター施設・設備等の整備概要
12月10日	・白石区民センター利用状況・その他
第4回	・令和5年度指定管理者の更新に係るスケジュールについて
3月23日	・意見交換・情報共有

協議会等を年4回 開催し、情報交換 及び諸問題に対応 した。

なお、昨年書面により開催した「運営協議会総会」については、新型コロナウイルス感染防止対策を万全にした上で、集合して開催することができた。

<協議会メンバー>

- 東札幌地区主任児童委員
- ・キーボード愛好会代表
- おもちゃ病院主宰者
- ・子育てサロンおててつないで主宰者
- •白石区地域振興課長、同地域活動係長
- ・白石区民センター運営委員会委員長、同副委員長 同委員2名

〈連絡調整会議メンバー〉

- ・札幌市、白石区民センター、北白石・白石東・菊水元町地区センター
- 庁舎管理担当課、指定管理者所管課

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼資金管理については、指定管理業務の詳細な経理を実 ▼要求水準に沿って 施しており、税理士事務所に外部委託している。
- ▼現金等の取り扱いについては、会計規程を整備して、適 正な処理に取り組んでいる。

実施できたと考えて いる。

▽ 要望・苦情対応

要望・苦情対応については、その都度館長まで報告するこ とにしている。また、直接職員に苦情があった場合等は館 長が代わって対応する事とし、その結果は職員並びに区へいる。 報告をしている。

要求水準に沿って 実施できたと考えて

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリング の実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の 実施)

- ▼利用者アンケート調査を実施しその結果をロビーに提示 |要求水準に沿って した。
- ▼講座参加者に対するアンケート調査は講座終了時に実 施しており、今後の計画の際の参考にしている
- ▼検査の結果、業務の見直しや改善が必要な場合は直ち に対応し、適切な処理に努めている。

実施できたと考えて いる。

法令遵守、雇 用環境維持 向上

(2) 労働関係 ▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上

- ▼施設で働く職員に対し、最低賃金889円(令和3年10月1 最低賃金を十分上 日発効)を上回る900円以上の時給を支給した。
- ▼施設で働く職員に対し、指定管理者の申し込み時に提案り、今後も随時処遇 した収支計画書に記載した最低の時給を上回る900円以 上の時給を支給した。
- ▼施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働等を命令 した場合は、法定に沿った割増賃金を支給した。
- ▼施設で働く職員は、週40時間、1日8時間労働を順守し
- ▼施設で働く職員に時間外労働又は休日労働を命令する 場合は、あらかじめ、書面により労使協定(36協定)を交わ 執務環境全般につ し労働基準監督署に届け出を行った。
- ▼育児休暇・介護休暇の規程整備を図り、平成31年4月1 日から施行を開始した。
- ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医 療保険に適切に加入させた。
- ▼年1回の定期健康診断を実施した(職員全員)。
- ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。
- ▼指定管理者の申し込み時に提出した「ワーク・ライフ・バ ランス」の取り組みに関して適切に実施した。
- ▼職員個々が市民サービスの向上、経費の縮減に意欲を もって取り組めるよう適切に労働環境を整えた。また、日頃 から事務室内はもちろん、貸室についても職員が交代で巡 回点検した結果職場内における事故はなかった。
- ▼有期職員(臨時職員除く)を無期転換制度に沿い、平成 31年度から随時正規職員に移行している。 今年度は、職員が次長に昇任したことに伴い職員に欠員 が生じたことから、臨時職員から希望を募り内部採用試験 を実施、その結果1名の有期職員を採用した。

回っている状況であ 改善のため、積極 的かつ具体的に検 討を進める。

定期健康診断も年 1回実施し、常に職 員の健康管理に努 めている。

いて、関係法令の 遵守の他適切な環 境維持に努めてい る。

協定書に定めら |れているとおり、 適正に実施されて おり、要求水準を |満たしている。 職員の昇任やそ れに伴う採用など 勤務実績に見 |合った人事が行 われており組織 の活性化という点 で評価できる。

В

(3)施設•設 備等の維持 管理業務

総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上へ の配慮、連絡体制確保、保険加入)

▼利用者の安全については、施設内全般にわたり適時巡 回しその確保に努めている。

▼拾得物取り扱いについては、取扱要領を定め適切に処 理している。

▼損害賠償保険は施設賠償保険、行事参加者傷害保険に 加入し万全を期している。

▼区役所と同居する複合庁舎のため、総合案内的な役割 を果たしており、区役所関係部署の問い合わせ或いは近 隣施設に関する問い合わせ等懇切丁寧に対応し案内して いる。

▼節電対策及びウォームシェアは区役所と連携して利用 者に周知した。

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、 備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

▼施設の維持・管理については、日常の巡回、業務終了時 要求水準に沿って における巡回により、故障個所の点検、備品の不具合の確|実施できたと考えて 認等日頃から管理点検を行っている。また、可能な限り修 理、改善、衛生保持に努めた。

▼施設の管理に関しては、区、設備業務員、清掃業務員と 日頃から密接に連携を図り、管理運営に支障のないよう努

▼区民ホール窓の結露について、札幌市の承認を得たの ち、内窓を設置する工事を行った。

▼館長が防災責任者として、自衛消防隊を組織しており、 防災マニュアルに基づき利用者が安心して区民センターを 利用できるよう職員全員が日頃から防災について意識し、 日常業務を行っている。

なお、避難訓練については、毎年、区と合同で実施してい る。

▼AED機器の収納ボックスを緊急時に利用しやすいようロ ビーに設置している。さらに、操作に関わる研修も区民セン ター独自に実施している。

要求水準に沿って 実施できたと考えて いる。

協定書に定めら れているとおり、 適正に実施されて おり、要求水準を 満たしている。 施設の維持管理 については、結露 が生じていた窓の 対策を行うなど適 切に対応していた だいている。

В С D

日頃から災害に対 する備えが重要で あることから、毎年 区と連携して訓練を 実施しているが、今 年度は、新型コロナ ウイルス感染拡大 防止の観点から、 集合ではなく各自書 面による座学訓練 となった。

画•実施業務

(4)事業の計 ▽ 区民に関する学習機会の提供業務

12講座(定期講座8、特別講座2、共催講座2) のうち 7講座実施済 受講者総数81人(前年7人)

定期講座

講座名	同米	定員	参 加	目標値の達成率(%)		
神座石	凹奴		人数	参加者数	理解度	満足度
あへあほ足裏健康講座	4	12	中山	0	0	0
~自分の機種で学ぶ~ スマホ講座	4	16	中止	0	0	0
心のこもった絵手紙講座	4	15	묘	0	0	0
~自分の機種で学ぶ~ スマホ講座	4	16	16	123	125	125
初心者でも簡単! 楽々健康体操講座	4	16	13	100	125	125
役に立つ旅行英会話	5	15	4	33	125	125
楽しくシェイプアップ! ZUMBA講座	4	15	23	192	125	125
気軽に出来る! 背骨コンディショニング講座	4	10	10	125	125	125

昨年度は、新型コロ ナウイルス感染拡 大の影響により殆 どの講座を中止せ ざるを得なかったと いう残念な結果で あったが、今年度 は、度重なる感染 拡大の影響による 休館並びにワクチ ンの集団接種会場 開設に伴う貸室利 用制限等の厳しい 条件の下、定員数 を減らす又は広い 会場スペースの確 保等の工夫をこら し、さらには、万全 の感染予防対策を 講じたうえで予定の 半分以上の講座を 開講することが出来 たことは大いに評価 できると考える。

コロナ禍による影 響があったにも関 わらず感染対策を 実施した上で多く の講座を実施して いただいたことは 評価できる。 実施した講座は参 加者数、理解度、 満足度において ほぼ目標値を達 成している。引き 続き区民のニーズ を的確に把握し、 ニーズに合致した 各種講座の実施 や効果的な広報 に努めていただき たい。

В С D

特別講座

講座名	回数定員		回数定員		参 加	目標値	の達成	率(%)
一种生 石					人数	参加者数	理解度	満足度
パン屋さんから教わろう! 夏休み親子パン講座	1	6	中止	0	0	0		
パン屋さんから教わろう! 冬休み親子パン講座	1	6	5	100	125	125		

共催講座(生涯学習センターとの共催)

講座名	回数定員		参 加	目標値	の達成	率(%)		
神圧石	凹奴	当 数		1数 足貝		参加者数	理解度	満足度
学校では習わない リアルな英語	5	10	10	125	125	125		
指で描くパステル和アート	5	10	中中	0	0	0		

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

事業名	回数	定員	参加人数	目標数	成果指標	達成率 %
おもちゃ病院ピーポー	18	339	335	339		123.6
夏の女性マージャン大会	1	43	中止	0		0.0
年忘れ女性マージャン大会	1	43	中止	0	来場	0.0
しろいし落語会	1	200	中止	0	者目	0.0
白石区民センター祭	1	5,000	中止	0	標数	0.0
ニューイヤーコンサート	1	200	中止	0	ຂ 0 8	0.0
バレンタインコンサート	1	200	中	0	0	0.0
図書室親子で手作り 立体カードを作ろう!	1	12	2	12	%	20.0
図書室新春本の福袋	1	33	30	33		115.4

共催事業

事業名	回数	定員	参加人数	目標数	成果指標	達成率 %
ふるさとまつり	1	27,000	中止	0	*	0.0
ふるさとまつり遊芽 カーニバル2020	1	900	中止	0	来場者目標数	0.0
白石区ふれあい バラコンサート	1	200	中止	0	母標数の	0.0
中学生の主張発表会	1	20	31	20	8 0	193.8
おうちでリモート 百人一首かるた大会	1	20	19	20	%	118.8

継続事業の「おも ちゃ病院ピーポー」 について、年度当初 は「新型コロナウイ ルス」の感染拡大に よる休館や、ワクチ ン接種会場開設の 影響により大半は 中止となったもの の、後半の数カ月 は感染防止対策を 徹底した上で実施 することができた。 その他の事業につ いては、感染拡大 やワクチン接種会 場の開設等の影響 もあって、開催直前 で中止という判断を せざるを得なかっ た。

ふるさと会の賛助会 員として、区をあげ ての「ふるさとまつ り」並びに子ども会 育成連合会主催の 行事について、貸室 の提供等協力して 実施していたが、今 年度も新型コロナウ イルス感染拡大防 止の観点から大規 模開催の事業につ いては中止となっ た。一方、「中学生 の主張発表会」や 「百人一首かるた大 会」は動画配信やリ モート開催等工夫し て実施した。

▽地域の憩いの場づくり施設活用事業に関する業務

事業名	実施時間等	実施回数	参加人数
囲碁開放	毎週 月 9:00~16:30	0	0
子育てサロン おててつない で	毎月 第3 金 10:00~11:30	5	80

・例年協力参加している就労体験事業「白石でっち奉公」は 昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止。

▽ 図書業務

R2年度	R3年度	増減(%)
307	251	81.8%
30,487	29,915	98.1%
5,772	5,313	92.0%
102,503	94,689	92.4%
37	16	43.2%
2,802	3,077	109.8%
4,078	4,916	120.5%
	307 30,487 5,772 102,503 37 2,802	307 251 30,487 29,915 5,772 5,313 102,503 94,689 37 16 2,802 3,077

昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大により、と3ヶ月半の休室、「管本ったことがいい。「登出数」ともに前のでは、最近のの、最小とのできた。

<利用促進事業>

・親子で手作り立体カードをつくろう!(7/30開催) (定員6組12名、参加人員1組2名)

新春本の福袋(12/27~1/8) (福袋33個作成 30個貸出・参加人数30名)

<所蔵図書の紹介掲示>

一般

- ・お薦め作家紹介(毎月更新)
- ・予約ベスト10(毎月更新)
- ・一般書ミニ特集(毎月更新)

児童

- ・おすすめ児童書紹介(毎月更新)
- 季節テーマ展示(3ヶ月更新)
- ・児童書ミニ特集(毎月更新)

(5)施設利用 ▽ 利用件数等 に関する業 務

		R2年度実績	R3年度計画	R3年度実績
	件数(件)	556	465	371
ホール	人 数(人)	21,336	_	42,826
	稼働率(%)	56	_	82
	件数(件)	3,548	3,315	2,325
会議室	人 数(人)	29,244	_	24,366
	稼働率(%)	74	_	83
	件数(件)	1,896	1,705	1,188
実習室等	人数(人)	16,829		12,552
	稼働率(%)	67	_	78
	件数(件)	1,203	1,292	618
その他	人 数(人)	7,169	_	4,261
	稼働率(%)	64	_	68
	件数(件)	7,203	6,777	4,502
計	人 数(人)	74,578		84,005
	稼働率(%)	69		79

▽ 還付185件

▽ 利用促進の取組

日常業務における利用者に対する懇切丁寧な接遇、特に 電話による問い合わせ時には表情が見えない分誤解を招 く恐れがあることから、より一層丁寧な説明に心がけた。ま た、鏡使用の頻度が高いことから、集会室C·Dの二部屋に 新たに鏡を取付たことにより利用者のニーズに答えた。

·昨年に引き続き 昨年も新型コロナウ イルス感染拡大の 影響を受けた年で あった。約5か月間 に及ぶ休館並びに 2ヶ月にわたるワク チン集団接種会場 に指定されたことに よる全室が一般貸 出不可という状況 の中でも、稼働率が 前年度を上回り7 9%という結果は大 いに評価して良いと 判断する。 これは普段から職 員一人一人が自覚 を持って利用の促 進に努力した結果

である。 今後もPRの充実は もとより、「また、利 用したい」と思って いただけるよう、窓 口並びに電話等に おいて懇切・丁寧な 接遇に心がけること で、より一層の利用 促進に努めていき

たい。

コロナ禍による休 館など様々な影響 があった中でも昨 年実績を上回る 稼働率となってお り評価できる。引 き続き懇切丁寧な 区民対応を継続 し、一層の利用促 進につなげていた だきたい。

В С D

В

С D

(6)付随業務 ▽ 広報業務

▼ウェブアクセシビリティ取組確認を実施。31年4月1日に HPを改定した。また、令和3年11月に評価試験を実施し た。

▼各種講座、イベント、キャンセル制度改正等の情報を HPに掲載しタイムリーに更新しており十分な周知を図っ ている。また、各部屋で利用できる各種備品についても HPに掲載した

▼新型コロナウイルス感染拡大に伴う閉館或いは利用 制限について、HP上での周知並びに提示物等で遅滞な く周知を図った。

▼区民センター内の掲示物について、「掲示物・配架利 用規則」を策定し改めて公平・公正な立場で「サークル案 内」等各種ポスターを掲示した。

▽ 引継ぎ業務

前回から継続指定のため、引継ぎ業務なし。

今後ともより魅力あ るHPづくりと情報発 信に努めていきた い。

各室で利用できる 備品を新たにHP に掲載するなどエ 夫した広報を行っ ていただいてい る。今後も利用者 の立場に立った広 報を行うとともに、 施設のPRに努め ていただきたい。

2 自主事業その他

▽ 自主事業

該当なし。

- ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等
 - ▼事務用品は全て市内の企業に発注した。
 - ▼夜間案内業務は、シルバー人材センターに業務委託している。
 - ▼有料演奏会、センター祭等の地域住民交流に関するイベントは、 福祉優先席を設置し介助者と共に受け入れている(令和3年度は中 止)
 - ▼盲導犬育成協会募金箱の設置に協力している。
 - ▼図書室扉に障がい者対応用のインターフォンを設置している。
 - ▼子育てサロンに手話通訳者のスタッフを配置して参加者の受入や 親子同士の円滑な交流を図っている。
 - ▼福祉目的のロビー展示に協力している。

物品の調達に関し や障がい者に配ては、ほぼ市内の 虚した環境づくり に努めており、適が出来た。 正に実施されてい

今後も、高齢者並 びに障がい者にとっ て優しい環境づくり に努めていきたい。

BCD

Α

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方 法

- •期間 令和4年1月11日~2月11日
- ・場所 白石区民センター
- ・対象 利用者(団体・個人)、サークル、図書室利用者
- •(貸室)調査人数 456人 回答数 305人 回収率 67%
- •(図書)調査人数 80人 回答数 77人 回収率 96%

結果概 要

①施設・貸室利用等について

◆利用目的

サークル活動71%、会議・研修会20%、図書室3% 講座・事業1%、開放事業0%、その他3%、無回答2%

◆利用頻度

週に1回以上34%、月に1回以上52%、半年に1回以上9%、 年に1回以上2%、初めて2%、無回答1%

◆申込方法

窓口申込14%、電話申込29%、ネット申込27%、 担当者でないのでわからない27%、無回答3%

◆申込方法の便利さ

大変便利36%、便利34%、まあまあ便利13%、普通6%、 不便2%、無回答9%

◆接客態度

とても良い47%、良い38%、どちらかといえば良い2%、 どちらでもない2%、悪い0%、無回答11%

◆今後も区民センターを利用したいか

ぜひ利用したい69%、利用したい26%、

どちらかといえば利用したい1%、利用したくない0%、無回答4%

貸室利用者及び図書室利用者にアンケート調査を実施した。

結果については、いずれも高い評価を 得ている。

「今後も区民センターを利用したいか」の問いに対して、「ぜひ利用したいい」「利用したい」が合計で95%とコロケーの登室について様々ない日本観わらいまがあるにも関わらず高い評価を得ている。

る。 今後も、気持ちよく 利用していただける お懇切丁寧な対応 に心がけ、市民の 方々が利用しやす い区民センターづく りを目指していきた いるこ も利用 もの 市民の り魅力 に心がけ、たい。

アンケートを取っ た項目全てにおい て、高評価を得て おり適正な管理運 営が行われている ものと判断でき る。

また、利用者から

В

CD

要望のあった備品 を新たに設置する などニーズに沿っ た対応を行ってい ただいている。 -方、講座等を受 講したことがない 利用者が多いとい う実態が判明して いることから今後 も利用者のニーズ を的確に把握し、 市民の教養等の 向上につながるよ り魅力的な講座、 事業の企画・実施 に努めていただき

②区民センター講座・事業について

◆各種講座への受講について

受講したことがある17%、受講したことがない77%、無回答6%

◆講座満足度

大変満足14%、満足63%、どちらかといえば満足17%、 どちらでもない2%、不満0%、無回答4%

◆各種事業への参加について

参加したことがある25%、参加したことがない69%、無回答6%

◆参加満足度

大変満足16%、満足54%、どちらかとえいば満足20%、 どちらでもない5%、不満1%、無回答4%

③図書室について

◆利用頻度

週に1回以上33%、月に1回以上61%、半年に1回以上5%、 年に1回以上1%、初めて利用した0%

◆接客態度

とても良い43%、良い48%、どちらかといえば良い8%、 どちらでもない2%、悪い0%

◆図書室事業への参加

参加したことがある5%、参加したことがない69%、 参加してみたい26%

◆参加満足度

大変満足75%、満足25%、

◆今後も図書室を利用したいか ぜひ利用したい87%、利用したい12%、 どちらかといえば利用したい1%

4)清掃状況について

(貸室他)

とてもよい47%、よい44%、どちらかといえばよい4%、 どちらでもない0%、悪い0%、無回答5%

(図書室)

大変良い43%、良い49%、どちらかといえばよい7%、 どちらでもない1%、悪い0%

区民センター主催 講座・事業への参 加について、講座 は「受講したこと が無い」が77%、 事業については 「参加したことが 無い」が69%と利 用者の半数以上 が区民センターの 主催する事業等 に参加していない という残念な結果 であった。 今後は、コロナ禍

でも安心して参加 できる方法で、ま た、利用者の二-ズを的確に把握し 利用者にとって魅 力的な内容の講 座・事業を展開し ていきたい。

図書室について 「今後もぜひ利用 したい」「利用した い」の合計がほぼ 100%近くという高 い評価を得られ た。

今後も慢心するこ となくより利用し やすく親しみやす い図書室を目指し たい。

利用者 から見・要 望とそ の対応

【要望:貸室関連】

- ・1週間単位又は1ヶ月単位での貸室申込が出来るようにして欲しい。
- ・ワクチン接種会場になったため貸室が利用できない。 【対応】

・貸室の申込方法等の制度について出来るだけわかりやすく 説明し、同時に市関係部署に情報提供している。

また、ワクチン接種接種会場開設に伴う長期間の利用制限 ついても、理解が得られるよう懇切丁寧な説明に心がけた。 【要望:施設・設備・備品関連】

- ・貸出用の鏡を増やして欲しい。
- ・貸室に空気清浄機を設置してくれて大変ありがたい。 【対応】

貸出用の大型鏡が故障などで使用可能数が減少したため 新たに2部屋に鏡を取付鏡付きの部屋を合計5部屋とした。 ・換気について不安あるFIX窓の一部の貸室に空気清浄機 を設置したことで、安心して活動できるようになった。

【意見・要望:講座・事業関連】

- ・区民講座いろいろ工夫して欲しい。
- ・コロナが落ち着いたら展示会のような活動が出来ればよい。 【対応】
- ・コロナ禍でも開催可能な方法を模索し、区民のニーズを 的確に把握し、様々なジャンルの講座・事業を検討していく。 ・今後も新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで 安心して参加できるようなイベントの開催を検討していく。

【意見•要望:図書関連】

- 利用時間の延長
- ・限られたスペースでも、とても機能的でいろんな本が読める。 【対応】
- ・開館時間の変更の要望について、中央図書館に情報提供するとともに、利用者に納得してもらうよう丁寧に対応した。・カウンターへの導線や室内のレイアウトなどは、利用者の目線にたって工夫するよう常に心懸けている。

今後も利用者から 寄せられた意見・要 望等についてはタイムラグが生じること なく対応する事で市 民から愛されるコ ミュニティ施設を目 指していきたい。

▶ 収支状況

▽ 収支

(千円)

	Į	頁目	R3年度計画	R3年度決算	差 (決算-計画)
収入			41,558	48,428	6,870
	指定	管理業務収入	41,558	48,428	6,870
		指定管理費	22,282	22,282	0
		利用料金	18,274	18,474	200
		その他	1,002	7,672	6,670
	自主	事業収入			0
支出	1		41,506	48,301	6,795
	指定	管理業務支出	41,506	48,301	6,795
	自主	事業支出			0
収入	、一支	出	52	127	75
自主	事業に	よる利益還元			0
法人	、税等	-	52	52	0
純利	J益		0	75	75

【参考】	R3年度決算	内容
指定管理業務による利益還元	3,339	下記のとおり

▽ 説明

▼利用料収入について、前年度に引続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、前年度よりも長い期間「休館」となったが、その間「コロナワクチン」の集団接種会場として全室使用となりその分の利用料金が入ったことにより当初計画より200千円の増収となった。

▼その他収入とは、「区民講座」「地域交流事業」に係る収入であるが、前年度の休館による減収に対する市からの補填金額7,383千円も含まれることから計画よりも6,670千円の増となった。

▼指定管理業務支出は、上記記載のとおり、ワクチン接種会場設置に伴う増収並びに前年度の休館に伴う補填金が入金となったことにより大幅な増収が見込まれたため、ホール内窓設置工事或いは貸室の鏡取付工事など利用者へ還元するべく大きな補修等を行ったことから、計画よりも6,795千円の支出増となった。

<令和3年度利益還元>

- •消耗品
- 351,636円(空気清浄機、CDラジカセ他)
- •修繕費
- 190,740円(ホールプロジェクター修理他)
- •衛生費
- 625.229円(可動席、碁盤・碁石抗菌施工他)
- ·寄付備品費
- 2.171.620円(ホール内窓設置工事、貸室鏡取付他)
- ▼収支は、収入が当初計画よりも多かったこと及び2年続けてのコロナ禍の中で、年度当初より節約して支出してきたことから、75千円の単年度黒字となった。

2年連続でのコロナ 禍で利用料収入の 減少が予想された ことから、年度当初 は必要最小限の支 出に努めたところ、 前年度の休館に対 する補填金及び集 団接種会場の設置 に伴う利用料収入 の増と予想以上の 収入増が見込まれ たことから、増加分 は積極的に利用者 への還元に充てる ことが出来た。 中でも、鏡の無かっ

中でも、顕の無かった貸室2部屋に鏡を取り付けることで、利用者のニーズに応えることが出来た。

た。 また、長年の勘案 事項であったホール窓の結露による 雪庇の落下については、内窓を設置することで解消することが出来た。

最終的な収支については、75千円と僅かな収入増となった。

今後も計画的な予 算執行に努めるとと もに、利用者への利 益還元を積極的に 行いながら、安定的 な運営に努めてい きたい。

BCD

<確認項目> ※評価項目ではありません。				
当運営して円滑を到ります。	常能力の維持 会委員会の財務状況等について、令和3年度は指定管理者と 骨に貸室利用いただけるよう積極的に貸室整備や備品等の 実施し市民還元を図った。決算の結果、単年度で若干の黒字 より、さらには前年度からの繰越余剰金もあることから、継続・ と経営能力を維持している。		適	
	限保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例 の排除の推進に関する条例への対応		適不適	
▼情報を	公開条例に基づく公開申出無し。			
	に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴 や暴力関係事業者を相手に契約を行わなかった。			

Ⅲ 総合評価

川 総合評価			
【指定管理者の自己評価】			
総合評価	来年度以降の重点取組事項		
・前年度に引続き「新型コロナウイルス」の感染拡大の影響により、休館及びコロナワクチンの集団接種会場になったことから、貸室利用に制限がかかる中で、管理業務の計画書並びに運営事業計画書に基づく管理運営業務の円滑な推進に務めたところ、年間の稼働職員一人一人が懇切丁寧な接客に心がけた結果だと、大いに評価できると考える。 ・講座・事業について、当初計画していたセンター祭防ったが、各種連算であると考える。 ・講座・事業について、当初計画していたセンター祭防ったが、各種連算であるを得なかったことはびにで当るを得なかったが、各種連算を方全にした上で当初計画の半と思いる。・収支については、集団接種会場設置に伴う全室借上でいる。・収支については、集団接種会場設置に伴う全室情には、前年度休館期間に対する市からの補填金の入金等々あり、増が予想されたことから、備品の購入及び貸室の整備等利用者に対する還元を積極的によ、1以上、2年続けて新型コロナウイルスの感染拡大に影響を受けたが、前年度と比較すると、各種講座を開極に利用者還元が出来たこと、また、稼働率が上昇したこと、及び評価に値すると思っている。			

【所管局の評価】		
総合評価	改善指導·指示事項	
コロナ禍による休館があったものの貸室の稼働率は回復しており、安定的かつ適切に運営されている。また、補填金等による収入増が見込まれた後、速やかに利用者ニーズに基づく備品の購入を実施するなど利用還元を図っており高く評価できる。 今後も更なるサービス水準の維持向上や利用促進に向けた取組に努めていただくことを期待したい。		